

統合された アシュアランスサービスの実現へ



当法人のサービス領域

当法人は、「監査および保証業務」と「ブローダーアシュアランスサービス (BAS)」の2つの主要な領域でサービスを提供しています。BASでは、監査・保証業務や会計業務で培った知識や経験を活かし、下記のような幅広い領域でアドバイザリー業務を提供しています。

- ▶ 財務報告アドバイザリー (決算業務・経理業務支援など)
- ▶ ガバナンス・リスク管理・コンプライアンス (GRC) および内部監査
- ▶ サステナビリティ情報開示 (統合報告・気候変動関連など)
- ▶ リスク・アシュアランス (システム監査・デジタルガバナンス・サイバーセキュリティなど)
- ▶ デジタル・トラストサービス・プラットフォーム
- ▶ フォレンジック

統合されたアシュアランスサービス

Assurance Vision 2030 (以下、Vision 2030) では、信頼の空白を統合されたアシュアランスサービスで埋めていく未来を描いています。統合されたアシュアランスサービスとは、監査とBASの垣根を越えて、専門性を結びつけ、社会が求める広範な信頼の空白、つまり多くの社会課題に対して持続可能な解決策を提供するための包括的な取り組みです。私たちは、クライアントや社会における信頼の空白を埋めるために、監査でもBASでも、どちらの手法であっても最適なものを選択し、より強く求められている形で信頼を提供することが重要だと考えています。監査とBASという部門や手法の違いにとらわれず、社会やクライアントが必要とする信頼を柔軟かつ的確に提供すること自体を統合されたアシュアランスサービスと位置付けています。

Vision 2030を実現するために、私たちは、監査とBASの専門性を結集させ、独立性およびその他の職業的専門家としての要件を遵守しながら、社会やクライアントが必要とする信頼を構築するため、既存サービスの高度化と新規サービスの開発を推進していきます。また、これを円滑に行えるように組織や体制を整備し、運用することで、プロフェッショナルが自然にこれを実行できる仕組みを整え、未来に向けた持続可能な成長を実現します。

信頼が必要とされている領域の例

世の中が急速に変化する中で、信頼の空白、信頼の付与が必要な領域は広範に広がっています。私たちは、統合されたアシュアランスサービスを通じて、今後以下のような領域で信頼の付与に貢献したいと考えています。

自動運転に
関する信頼

3次元GPSに
関する信頼

AIに
関する信頼

気候変動対策に
関する信頼

民間宇宙事業に
関する信頼

対談 Dialogue



執行役常務 (監査・保証担当)
千代田 義央



執行役常務 (BAS担当)
長沼 宏明

千代田 多くの企業との会話から、プロフェッショナル集団である監査法人に対する期待として、従来の財務情報に対する第三者保証としての会計監査にとどまらず、コーポレートガバナンス、内部統制、サイバーセキュリティなど企業運営に関わる多くの分野で私たちの知見や経験が求められていると認識しています。もちろん、被監査会社に対しては、独立性の観点から提供できるサービスに制限がありますが、それ以外の会社に対しては、多岐にわたるサービスを提供することができます。

長沼 BASでは、企業運営において必要な分野に対して、企業側に立ったサービスを数多く提供しています。財務報告・サステナビリティ報告の導入および支援業務 (財務報告アドバイザリー・サステナビリティ)、ガバナンスやコンプライアンス態勢の構築・高度化支援 (GRC)、サイバーセキュリティやシステム統制の保証・AIガバナンス (リスク・アシュアランス)、企業不正が発生した際の対応や仕組みづくり (フォレンジック) などを提供するとともに、必要に応じてPwCコンサルティング合同会社や、PwCアドバイザリー合同会社、PwC税理士法人とも連携しながらPwC Japanグループ全体で、企業の課題解決に取り組んでいます。

千代田 企業側からすると、会計監査はあくまでも、企業運営に対する安心感を内外に発信するための財務報告という枠組みにおける1つの手段にすぎませ

統合されたアシュアランスサービスとは？

なぜ当法人がそれを実現できるのか？

ん。それ以外にも、広範にわたる分野で信頼感を得るための取り組みを実施していかなければいけません。
長沼 当法人では、約半分が会計監査業務であり、もう半分がBAS業務になります。したがって、企業の目的に沿って、会計監査もしくはBAS業務を提供することができ、企業の多様な期待に応えられる体制が整備されています。同じ監査法人内なので、監査および保証業務部門とBAS部門間で人財の交流も活発です。元々会計監査を行っていたメンバーがBASに転籍することもある一方で、普段はBAS業務を実施しているメンバーが会計監査業務を行うこともあります。それぞれの業務で得られた知識や経験を、違う形で別の企業の課題解決につなげることができます。また、社内研修においても、監査および保証に関する内容だけでなく、BASに関する内容についても充実しています。

千代田 不確実な社会において企業が信頼を求める分野は多種多様であり、それ自体も変化しています。私たちは企業の求めに応じたサービス提供を実現していきたいと考えており、それこそが私たちが追求する「統合されたアシュアランスサービス」です。

